

【発行】長崎県建設産業団体連合会・厚生労働省長崎労働局

第九版 令和4年12月



建設業

——このふるさとを、つくっています——



「今こそ！建設業」の発行について

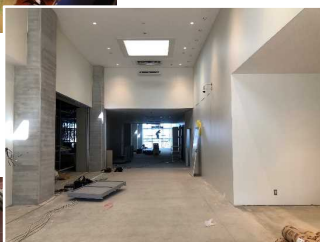
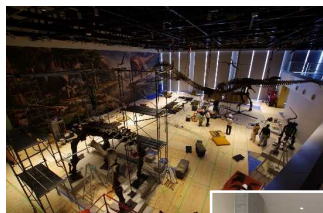
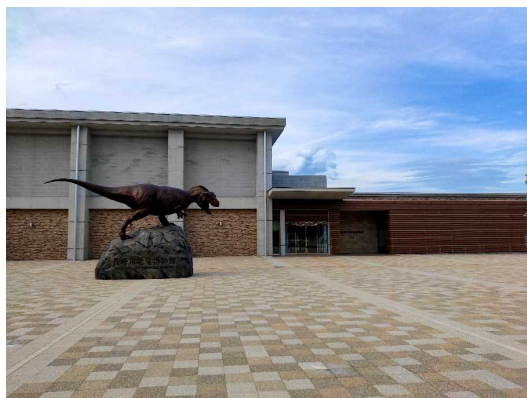
長崎労働局と長崎県建設産業団体連合会は、建設業界における雇用改善や人材確保対策に共同で取り組んでおり、長崎県内の建設業で働いている方の声や、建設業に入職してからの職業生涯モデルを掲載したパンフレットを作成し、県内ハローワークや高等学校などでの周知に努めています。

今、建設現場では、デジタル技術の活用が進み、生産性や安全性が大幅に向上しています。また、賃金アップや週休2日制の導入など働きやすい職場づくりが進められています。

女性の活躍もめざましく、産・学・官で女性の建設業での活躍を促進するためのワークショップを重ね、そのアイデアを現場に反映するなど若者や女性の入職と定着に力を注いでいます。

このパンフレットを通じて、「**建設業の今**」を知っていただくとともに、長崎県の建設業への就職のきっかけとなりますことを心から願っております。

令和4年12月
長崎県建設産業団体連合会
厚生労働省長崎労働局



恐竜博物館（長崎市）
画像提供：長崎市教育委員会

【目次】

- | | |
|---------------------------|-----------|
| 1. 建設業、その魅力 | ・・・P1 |
| 2. 建設業のしごと | ・・・P2-3 |
| 3. デジタル技術で進化する長崎の建設業 | ・・・P4-5 |
| 4. 建設業と私のいま～働く先輩にインタビュー！～ | ・・・P6-7 |
| 5. 長崎県の建設女子 | ・・・P8 |
| 6. いま、この「まち」をつくっています | ・・・P9 |
| 7. 災害から地域を守る | ・・・P10 |
| 8. 長崎県からのメッセージ | ・・・P11 |
| 9. 会長から若者へ | ・・・P12 |
| 10. 建設業界の取り組み | ・・・P13 |
| 11. 職業生涯モデル | ・・・P14-17 |

【ご協力いただいた団体】

（一社）長崎県建設業協会、（一社）長崎県装協、（一社）長崎県中小建設業協会、長崎県管工事業協同組合連合会
長崎県型枠工事業協同組合、（一社）長崎県空調衛生設備業協会、（一社）長崎県造園建設業協会、長崎県鉄筋工事業協同組合
協同組合長崎県鉄構工業会、（一社）長崎県測量設計コンサルタント協会、長崎県室内装飾事業協同組合、長崎県土木部

建設業、その魅力

建設業は、まったく何もない場所に依頼者の思い描くものを形にして造り上げる、スケールの大きな仕事です。そうして出来上がった構造物は、地図に残り、人々の記憶に残ります。

また、近年日本は度々大きな災害に遭ってきました。

こうした災害からの復旧や自然災害の猛威から人々の暮らしを守る、そのためのインフラ整備や建物の耐震化、都市計画にも建設業が果たす役割はとても大きなものです。

自分が手がけた橋が、道路が、施設が、子や孫、地域の人たちの

生活の一部となり、暮らしや生命を守っていくのです。



地域の暮らしを、心強い仲間とともに支える



(写真) 左上：長崎駅舎（長崎市） 右上：口之津港再整備（口之津港ターミナル, 南島原市）
左下：長崎県立長崎図書館郷土資料センター（長崎市） 右下：都市計画道路池田沖田線（竹松工区, 大村市）

住宅を想像してみてください。

まずはお客様の希望を設計で具体的な形にします。現場監督は設計図からたくさんの希望や思いを汲み取り、実際の指示を出します。

現場では、土地を整え、基礎を作り、柱を組み上げ屋根をふき、配管や電気の配線を行い……それぞれの専門家が自分たちが持つ技術を惜しみなく注ぎ込んで工程を進めていきます。

その工程の一つたりとて欠けては快適な住まいにはなりません。様々な立場・職種の人たちが協力し合い、一つのものを作り上げる。

自分の力が必要とされ、確かに役立っていることが実感できる。

出来上がった時の達成感と喜びは、何ものにも代えがたいものです。

建設業のしごと



建築業（建築現場監督）

人々の生活に密接に関係し、生活を豊かにする建築物を工事・監督するのが建築現場監督の仕事です。

建築物には様々な工種の業者が工事に携わり、完成を目指して協力していきます。

最終的に、私達がかかわった建築物が“地図に残る”ということにやりがいや達成感を感じます。また、工事ごとに新たな発見や気づきがあることやほかの工種の業者とは違い、工事の着工から竣工までかかわることが大きな魅力です。



日本初の道の舗装は、1863年頃の長崎のグラバー邸内と言われています。それから日進月歩、現在のアスファルト舗装は、黒色をはじめ白色やカラー色調、自然石を配した景観性のあるもの、また遮熱性、透水性のあるものなど様々な種類があります。

道路は、日々の往来や水道電気等のライフラインを確保する場として暮らしを支え、物流や観光等経済発展の基盤でもあり、災害時は防災空間や避難路となります。

道路を造り、また災害時の道路崩壊も即座に通行できるよう復旧する、大変ですがやりがいのある人々の生活基盤を支える大事な仕事です。



測量業・建設コンサルタント

測量は道路・鉄道・空港などの公共事業や土地の造成などを行う際に、正確な地形や位置・高さを把握するためにを行います。また、カーナビやスマートフォンに利用する地図などを作成します。

建設コンサルタントは、道路・橋・河川などの調査・計画・設計を行うほか、防災シミュレーションや維持管理計画立案などの役割を担っています。

測量と建設コンサルタントの仕事は専門的な技術と知識、そして経験が活かせる職業です。



管工事の主な仕事は、マンションや一戸建等の住宅の給水管・排水管・ガス管などの配管を行ったり、洗面台やトイレなどの衛生機器や、エアコンの室内外機などの空調機器の取り付けを行います。

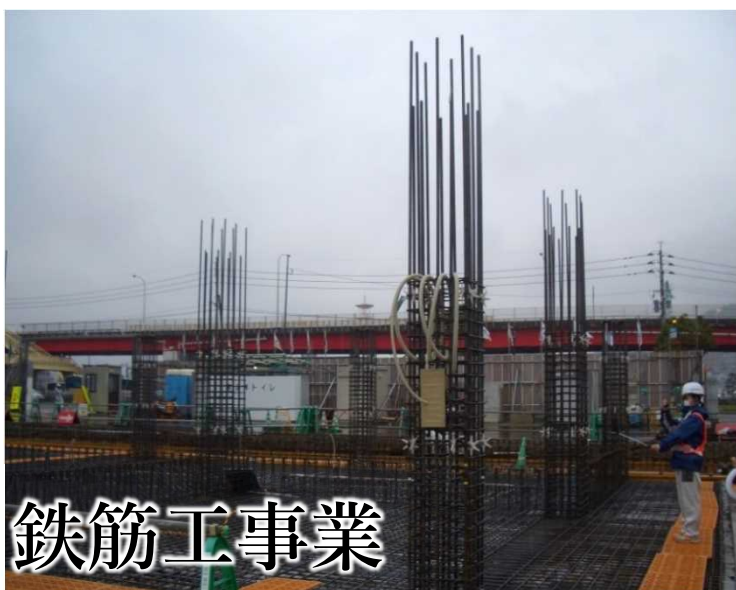
私達が日常生活で、当たり前水道水、トイレ、お風呂、ガス等を使えるのは、配管工の職人さんがしっかりと配管をしているからなのです。

また、近年、地震や大雨による大規模災害発生時には、市民のライフラインを守るべく行政機関と連携し、復旧復興支援にも努めています。

管工事の仕事は現代の生活にはなくてはならないとても重要な仕事です。



管工事業



鉄筋工事業

鉄筋工事業も時代のニーズに伴い、高度な設計に伴う技術が期待されています。

鉄筋工事業は、ビルやマンション・道路や柱等ほとんどの建物に必要とされる職種です。

鉄筋工事の現場は、季節との闘いではありますが、季節を感じながら仕事出来る職種でもあります。

携わった現場で汗を流し、完成した時には達成感と感動があります。

また、苦勞する時もありますが、家族や友達に自慢できる優越感もあります。



空調衛生設備業

企業・家庭でも使用されているエアコンなどの空調設備や、台所やトイレ、お風呂などの給排水設備を扱う仕事です。清潔な空気と水は、人々が生活していくうえで、欠かせないものです。

美しい海に囲まれた観光立県長崎には、観光・娯楽施設や、水産物の加工場、歴史ある造船会社や自衛隊など空調衛生設備を必要とする関連施設が数多く存在します。

設備業は、その長崎県の大事な産業を支える役割も担っています。快適な住環境を提供するととても重要な仕事なのです。

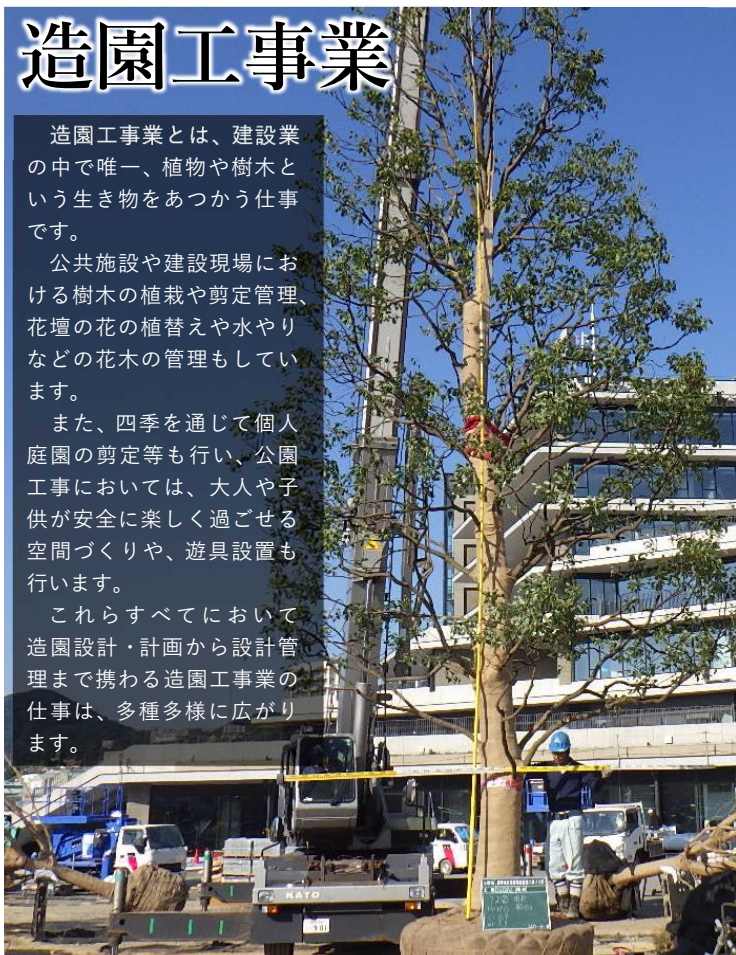
造園工事業

造園工事業とは、建設業の中で唯一、植物や樹木という生き物をあつかう仕事です。

公共施設や建設現場における樹木の植栽や剪定管理、花壇の花の植替えや水やりなどの花木の管理もしています。

また、四季を通じて個人庭園の剪定等も行い、公園工事においては、大人や子供が安全に楽しく過ごせる空間づくりや、遊具設置も行います。

これらすべてにおいて造園設計・計画から設計管理まで携わる造園工事業の仕事は、多種多様に広がります。



型枠工事業

街の至る所に建つ存在感のあるビル、その建物の柱や壁はコンクリートでできています。

そのコンクリートを流し込むための枠を作るのが型枠大工の仕事です。

型枠工事次第で建物全体の出来具合が左右されます。それほど型枠の精度と強度は重要で責任も重大ですが、それだけやりがいもあります。

活躍の場はビル、マンション、学校、病院などコンクリートを使う建設工事のすべてです。

スケールの大きな仕事だけに、その一員としての「喜び」は格別です。



デジタル技術で 進化する 長崎の建設業

デジタル技術の進展によって、県内の建設業にも変革～DX（デジタル・トランスフォーメーション）～の動きが起きつつあります。

ここでは、これにより進む働き方の変革や生産性向上へ向けた取組の一例をご紹介します。



画像提供：長崎県土木部

多くの現場でデジタル化を推進

株式会社西海建設／長崎市

DX推進課を中心に現場と連携を取りながら、ICT施工の普及拡大と人材育成に取り組む各々のICT技術を活用することで施工管理が省力化でき現場の働き方改革を進めています。



堤 竜平

入社9年
出身校 大村工業

現場の施工や管理でICT技術を導入して約5年が経過しました。入社当時の土木現場とは大幅に変化しデジタル化が急速に進んでいます。

様々な現場でICT、IoTを活用することで業務が改善され省力化、省人化により生産性が向上していると実感しています！

働く環境が良くやりがいと達成感が大きい仕事！建設業です。



西村 紘史朗

入社4年
出身校 佐世保工業

私は入社後、ICT活用として様々な機械やソフトなど使用する機会を設けて頂き、多くの現場で活用できるため、従来の測量と異なり業務の効率化が図れるほか、ゲーム感覚で楽しく仕事ができます。

これまでの建設業のイメージとは異なり、毎日楽しくとてもやりがいのある仕事です！



平野 愛摘

入社5年
出身校 長崎商業

建設業は、男性が活躍する職種のイメージがあると思いますが、最近ではICT機器の一つである、3Dレーザースキャナーを使用して測量を行ったり、データ解析などを任せられる機会が増えてきています。

今後もDX化が浸透していくため、女性が活躍できる職種へと進んでいます！

建設現場のデジタル化で、女性も活躍しています！

ICT機器を操作したり、測量後のデータ処理などもします！



KEY
WORD



メールや
SNSもICT！

ICT [Information and communication Technology]

情報通信技術。コンピューター技術そのものを指すITに比べて、コミュニケーションに関する部分をより強調した言葉。技術の使い方や活用方法などに注目する場合に、ITと区別して使われることもある。

i-construction



国交省が掲げる生産性革命プロジェクトのうちの一つで、測量から設計、施工、検査、維持管理に至る全ての事業プロセスでICTを導入することにより**建設生産システム全体の生産性向上**を目指す取組。

これまで何人も必要だった作業が一人で行えるようになったり

以前手がけた工事から必要なデータをすぐに利用できたり

経験が浅い作業でも、熟練に負けないレベルでできる人が増えたり

施工管理アプリの導入による業務の効率化

株式会社ムラヤマ／諫早市

～社員・職人・協力業者の間でより円滑な情報共有を～

図面・議事録・地図・写真・工程表・見積・仕様表など、スマホやiPadにてWEB共有することができます。関係者が離れていても同じ情報を共有できるので、確認や移動の時間が減り、少人数で多数の現場を管理することができるようになっていきます。

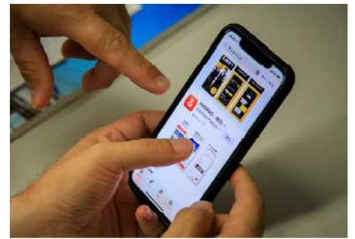


直接現場に行ったり相手に合う必要があったものが...

手元で
同じものを
共有

●施工管理アプリ

建築工事・リフォーム工事などの業務効率化に役立つITツール。写真や資料の自動整理や工程表管理、チャットなどの機能がある。



(上下写真) システム導入時の研修会の様子

スマートグラスを活用した現場確認のリモート化



工事現場



画像・音声の共有

スマートグラス(ウェアラブルカメラ)を使ってリアルタイムで画像と音声を通信用・共有することで、監督者等は現地へ実際に行かなくても現場確認ができます(遠隔臨場)。

そうすることで、工事の段取りを円滑にしたり、移動にかかる時間を削ったりできるため、工事を注文する側、受注して工事する側の両方にとって、作業効率の向上や働き方の改善につながります。



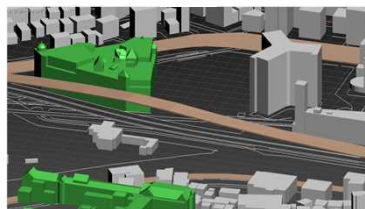
事務所

三次元データの活用

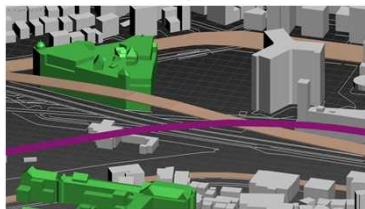
長崎県



建物や道路などの座標(点群)を...



立体化し...



道路計画の構想(紫線)を配置

長崎市
川口町付近

ドローンなどを使って取得した座標をもとに、三次元の計画図を作成します。

様々な角度から施工計画のシミュレーションなどができ、まちづくりや防災計画において、隠れていた課題や問題点をはっきりさせることができます。

できあがったデータは、観光面や新たなビジネス創出など様々な用途での活用も期待されています。



BUILD NAGASAKI DREAM
(長崎県YouTubeチャンネル)



長崎県内の建設業で夢をもって活躍する4人のドリーマーが、その魅力を紹介。

上記または
YouTube「長崎 ツクル」で検索

TOPICS ▶ インフラDX

建設現場の課題として、将来的な人手不足、災害対策、インフラの老朽化などがあげられます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により建設現場でも「非接触・リモート化」の働き方が求められるようになりました。生産性向上はもちろん、安全面からもデジタル化・スマート化を進めるべき時代となってきました。

そこで国土交通省では、インフラ分野でも最新のデジタル技術を駆使し、浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変えていく「インフラDX」の実現に向けた支援が進められています。

インフラ分野のDXが目指すもの

「行動」のDX

どこでも可能な現場確認

「知識・経験」のDX

誰でもすぐに現場で活躍

「モノ」のDX

誰もが簡単に図面を理解

社会資本や公共サービスの変革、建設業や国土交通省の文化・風土および働き方の改革

インフラへの国民理解の促進と安全・安心で豊かな生活を実現

洪水予報の予測がもっと先までできたり

防災ヘリからの映像で被害全容の把握が迅速化したり

パワーアシストスーツの導入で体への負担を軽減したり

ETCを使った買い物ができたり

建設業と私のいま

建設ディレクターを知っていますか？

建設ディレクター 中村 陽南子さん
(株)西海建設 入職4年目(長崎商業高校卒業)



CMをきっかけにやりがい求めて建設業へ転職した中村さん。2級建築施工管理技士の資格取得を目指して次のステップへ踏み出します。

——建設ディレクターとはどんなお仕事ですか

現場監督が品質・工程・安全管理などの業務に集中できるように、現場監督の書類業務を自分が担当、現場と会社を繋ぐ仕事です。現場に出て書類の作成や確認を行います。

現在は、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）という最新の技術を使って、より業務時間を削減できるように取り組んでいます。

——建設業に入ったきっかけは何ですか

以前は販売業をしていたのですが、やりがいを考えていく中で、毎日変化がある職業に就きたいと思い、CMをきっかけに今の会社に興味を持ち、「女性が活躍している職場」だということを知って、魅力を感じて転職しました。

——入社前後で建設業に対するイメージは変わりましたか

建設業イコール肉体労働がメインで、きついというイメージが大きかったのですが、現場監督という管理側で、品質・安全・工程・原価を管理した上で作業員の方が働いていること等、色々な人の思いが詰まって建設業は成り立っている魅力的な業界というイメージになりました。

また、女性が活躍できるというイメージもなかったのですが、そのイメージも変わりました。

——現場のお仕事で、何か印象に残っていることはありますか

今年1月末まで約1年半の間、大村の自衛隊駐屯地内の整備場新設の現場に、担当女性技術者として初めて常駐させて頂きました。着工から竣工まで初めて工程管理を間近で見てとても勉強になりました。また、現場で仕事をしていく中で、職人さんや駐屯地内の自衛隊の方と接してコミュニケーションを取れたことが良い経験になったので印象に残っています。

——これからの目標についてお聞かせください

まず自分の仕事はもちろんですが、現場監督の仕事も見て覚えて、分からない所は先輩方にどんどん質問をしていこうと思います。また、来年2級建築施工管理技士の資格試験を受けられるようになるので、それに向けても現場で分からない所は聞いて、試験に合格できるように一生懸命頑張ります。

建設業を目指す方へ

建設業というのは、私達が生きていく中で必要な業種だと思います。その分、責任ももちろんありますが、会社のバックアップもありますし、先輩からもアドバイスを頂けて、自分が成長できる場所でもあります。とてもやりがいもあり、様々なことにチャレンジするチャンスも多々あります。

建設業は男性社会や肉体労働というイメージが結構ありますが、女性が輝ける場所ですので、少しでも興味があれば是非目指してもらえたらなと思っています。



街の新たなかたちを作ります

現場監督 水口 凛太郎さん
(武藤建設(株) 入職3年目 (大村工業高校建設工業科卒業))



現在ライフラインの整備工事に携わられている水口さん。安全に配慮した夜間作業を行うよう現場管理を行ってられます。

——今の仕事はどのような仕事ですか

今は大橋の電線共同溝の工事をしています。道路の中に電線を埋めるためのマンホールと管を埋設する工事で、その夜間工事に携わっています。

昼に実施する他の工事現場と違って残業が来ず、決められた時間内に終わらせないといけないので、事前の段取りなど準備が大変です。

——建設業に入職されたきっかけは何ですか

父親が一人親方で大工をしていて、父とは違う形で現場に携わってみようかなという思いがありました。

最初は県外に行こうと思っていたんですけど、部活や高校の先輩が県外の建設企業に就職した後、すぐ離職して戻ってくる人が多かったのが、すぐ辞めて帰ってくるくらいなら最初から地元で就職の方がいいと思って、地元の建設企業に就職しました。

——日々の仕事で心がけていることはありますか

現場監督として、現場で事故が起こらないよう、作業員の安全を第一に心がけています。

——仕事のやりがいについて教えてください

今の現場は地面に埋めてしまうものなので、着工前と完成した後はあまり変わらないのですが(笑)、ライフラインを守る大事な仕事ですのでやりがいはあります。

今まで経験したことのない工事ですので、作業の進み具合を確認し、計画通りに一つずつ作業が終わっていくとほっとします。

——印象に残っている現場はありますか

入職して2年目に施工した時津の道路改良の現場です。元々山だったところを木を伐採して、重機で掘削していくという作業の中で形が変わっていくのを見て、「本当に形になるんだ。頑張ってたかったなあ。」と思ったことを今でも覚えています。

——これからの目標についてお聞かせください

最終的には施工管理の仕事で一人で何でも出来るようになりたいと思っています。

今はまだまだ経験が浅いので、コツコツ経験を積んで一歩ずつ頑張っていこうと思っています。



建設業を目指す方へ

建設業と言えば、若い人からすればきついイメージだったり、汚いイメージしか思い浮かばないと思うんですけど、実際はそうでもなくて、確かにきついこともあるけど、それを乗り越えたら達成感があったり、やってて良かったなと思います。

今は昔と違って優しい人も多いです。職人気質で気難しい人が多いとかあまりそういう発想は持たなくて良いのかなと思います。

～働く先輩にインタビュー！～

人々の暮らしを支える土台を造っています

型枠工 新宮光彦さん
(新宮技建 入職7年目(長崎日本大学高校卒業))



福岡の会社で4年間勤め、技術を学んで長崎に戻ってきた新宮さん。型枠工の奥深さの魅力にはまり、更なる高みを目指しています。

—今の仕事内容について教えてください

鉄筋コンクリート造などの建物を建てる際、コンクリートを流し込み固めるための枠を組む仕事、型枠大工の仕事をしています。

—目指したきっかけは

父が型枠大工をしていて、その影響もあって最初は「ちょっとやってみようかな」と思ったのがきっかけです。でも最初に目指したのは現場監督でした。専門学校に行き学びましたが、小さい頃からスポーツをしてきたので、体を動かす方が自分に合っていると思い直し、結局父と同じ型枠大工の道に進みました。

—印象に残っている現場はありますか

普通のマンションなんですけど、初めて自分が型枠を建てて、それが形になったとき、この感動は今でも心に残っています。もう一つ、別の現場で体育館の階段を建てていたとき、曲がりくねっていたので最初はどんな形になるのかなと思いつつながら型枠を組んでいました。でもコンクリートを流し込んだらちゃんと形になっていて、それがそのまま打ち放しの状態で完成し利用されました。通常私たちが造るものが表にでることは少ないので、この現場ではたくさんの人の目に触れて、やりがいを感じました。

—現在7年目ですが、成長したなと思うことはありますか

1～2年目の頃は自分の仕事で精一杯だったんですが、7年目となると仕事に余裕ができてきました。そうすると周りのいろんな事が見えるようになって、「周りの職人さんがいま何を欲しているのか、何が足りないのか」などを感じられるようになり、目配りや気配りができるようになりました。そういった点が成長したところかなと思います。

—日々の仕事で心掛けていることはありますか

仕事前に段取りを立てることですね。前もってこういう流れで仕事をしようという段取りをしっかり立てることで、仕事の進みが全く違います。

また、以前お世話になった親方から「型枠大工に正解はなく、100人の型枠大工がいれば100通りのやり方がある。その中で一番早く、一番安全に、一番いい仕事ができるやり方を盗んで、自分のやり方をみつけろ」と言われ、それからずっと周りの職人さんの仕事のやり方を見て盗んでいます。

—これからの目標は

型枠は奥が深く、経験を積みだ図面を見てこういう形になると想像できて楽しいんです。新入社員にこういう型枠の面白さを伝えて、育てていくことが今の目標です。

建設業を目指す方へ

正直きつい仕事ではあると思いますが、自分がやったことが目に見えて形になる仕事は、建設業くらいだと思います。自分が携わった建物にたくさんの人々の暮らしを見ると建ててよかったなと思います。



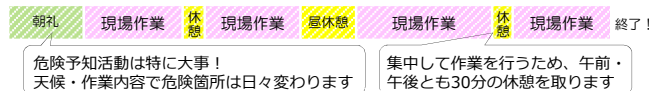
もっとお話をさせてください！

1日のスケジュールを教えてください

水口さん



新宮さん



中村さん



休日はどのように過ごしていますか？

水口さん：長与のチームでソフトボールをやっています。小学校からずっとソフトボールをしていて、高校でも部活に入っていました。

新宮さん：ゴルフや野球など趣味を楽しんでいます。

中村さん：ドライブが好きなので、自分の車で友達と市外に出てカフェに行ったり、ご飯を食べに行っています。

仕事をしていて嬉しかったこと(とき)は？

新宮さん：「きれいな仕上がりだから仕事がやりやすい」と内装業者さんに言われたとき。

自分たちの作業の後に内装業者さんが入るんですが、その職人さんに自分たちの仕事を褒めていただいたことが嬉しかったです。

中村さん：現場に常駐した時に、職人さんに顔を覚えてもらって話かけてもらったり、結構仲良くできたとき。

そういうコミュニケーションがあることで、書類の依頼がスムーズにできて、すぐに準備してくれました。コミュニケーションを取れたことが嬉しかったです。

水口さん：一つの工事が無事故無災害で終わった時です。

どんな現場でも一歩間違えば大きな事故になります。その為に作業員の方々の打合せ、準備等は入念に行っています。特に今の現場では、路面電車で近接しての作業や、道幅が狭く歩行者の方との距離が近いというのもある一日無事故で作業を終えることも嬉しく思います。

仕事を辞めたい!と思ったことは? どうやって乗り越えましたか?

中村さん：辞めたいと思ったことはありませんが、きつと思ったのは自衛隊駐屯地内の現場で、竣工の時に検査に向けた書類作りが大変で、所長は現場も見ても書類も見て大変なので、いかに自分が書類を作っていくかが重要で、きつなところがありました。でも周りの人のサポートもあって乗り切りました。

水口さん：自分はいまの仕事に向いているのかなと、そういう疑問はありました。自分の場合、壁を乗り越えるという訳ではなく、「自分は辞めると何もなくなる、今まで学んできたことが何もなくなる」と思って頑張っています。

新宮さん：1年目はほぼ毎日思っていました。こんな感じで仕事をして大丈夫かと将来が不安だったんですよ。でも辞めて何をするって考えたときに何もなくて、とりあえず1～2年は続けてみて、それからどうするか判断しようと思ったんです。でも続けてみたら型枠ってとても奥が深いなあと思うようになりました。それから新しいことをどんどん吸収していったら、図面を見てこういう形になるんだって想像ができるようになって、仕事も楽しくなり、自分も成長してきてるって実感できるようになりました。今では辞めたいなんて全く思いません。

皆さん、ありがとうございました！

県内の若手技術者のインタビューを掲載した
YouTube動画「ジモトプロ」もぜひご覧ください！



長崎県の建設女子

～あなたの地域やいろいろな職種で～

西部道路株式会社（佐世保市） 舗装土木部平戸支店
金石倫子さん 田崎ノブ子さん 田口朱美さん



私達3人は大きな建設機械(アスファルトフィニッシャー、タイヤローラー等)を操作して道路・駐車場の舗装工事をしています。免許取得後、約27年を経過し、丁寧に綺麗な仕事が出来るとなったと評価をいただいています。女性が活躍できる建設業に、あなたもチャレンジしてみませんか！
((一社)長崎県舗装協会)



扇精光コンサルタンツ株式会社（長崎市）
立木美佳さん



私は文化財の調査業務に携わっています。入社したばかりの未熟者ではありますが、測量や土木などの文化財調査に必要な技術を1日でも早く修得できるよう日々精進しています。ゆくゆくはドローン空撮などの最新技術も身につけ、現場で力を発揮できる技術者になりたいです。
((一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会)



株式会社壱松組（壱岐市）
鬼塚嘉子さん



形に残るものや残らないものがありますが、みんな大切な仕事だと思っています。
((一社)長崎県建設業協会)

高瀬建設株式会社（大村市）
中野聡美さん



お客様と現場の職人さんと試行錯誤しながら、形になっていくことがやりがいです。
((一社)長崎県建設業協会)

宅島建設株式会社（雲仙市）
清水真愉さん 太田倫子さん



元々建設業に興味があった訳ではなく勤められて入社しましたが今では建設業でよかったと思っています。
((一社)長崎県建設業協会)

女性活躍推進検討WG



女性技術者によるワークショップ



女性技術者の現場見学会



ながさき建設女子ネットワーク

“よりより”

長崎県では、平成28年度から女性が働きやすい建設業をめざし、産・学・官の各分野から選ばれた「女性活躍推進検討WG」13名が中心となり、いろんな意見を出し合って、今後の活動などを検討しています。

県内の女性建設技術者・技能者234名のみなさんからなる組織「ながさき建設女子ネットワーク」も誕生しました。

女性技術者たちが「寄ってきて」より良い仕事ができるように願いを込めて、愛称を“よりより”として様々な活動を行っています。

※ロゴマークには、長崎伝統菓子「よりより」をイメージした円形の中に女性技術者を配置しています。

“よりより”
の活動

- 女性の現場見学会
- 女性技術者の体験講話
- 女性技術者の意見交換会 など

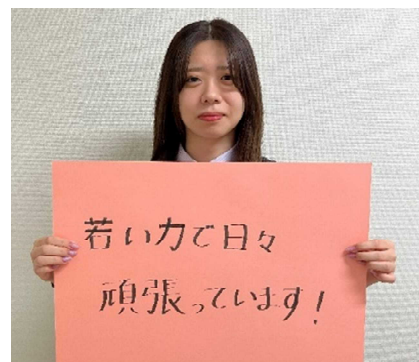
いま、この「まち」をつくっています



（株）山口組／アスファルトプラント試験室
岩永 萌香（入職2年）



（株）長与管工設備工業所／管工事業
尾川 太一（入職2年）



双峰設備（株）／設計・積算
久野 里美（入職3年）



本田建設（株）／型枠工
本田 賢太郎（入職6年）



（株）庭建／造園工
松尾 健太（入職3年）



（株）ムラヤマ／施工管理 岩永 陸（右）
大工 池田 星汰（左）（ともに入職3年）



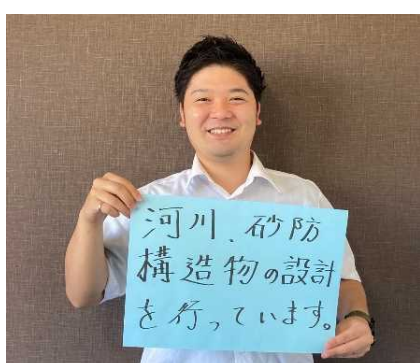
増崎建設（株）／現場管理
中村 昂樹（入職8年）



（株）林田鉄筋工業／鉄筋工
林田 恭介（入職16年）



（株）星野組／施工管理
山下 潤一（入職11年）



E-tecs コンサルタント（株）／測量調査
東川 拓真（入職10年）



大宝建設（株）／工事部 監理補佐
濱口 雄飛（入職6年）



永田鉄工（株）／鉄骨工
坂口 健（入職10年）



（株）喜多屋表店／畳工事
山川 和則（入職30年）



（株）アヤベ／内装工
中村 風紗（入職1年）



災害から地域を守る

～「地域の守り手」としての役割～

建設業は、地域社会を支えるインフラの整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う「**地域の守り手**」として、県民生活や社会経済を支える大きな役割を担っています。



長崎市～西海市～佐世保市を結ぶ重要な幹線道路が被災

通勤・通学・日常生活・緊急車両の通行に大きな影響

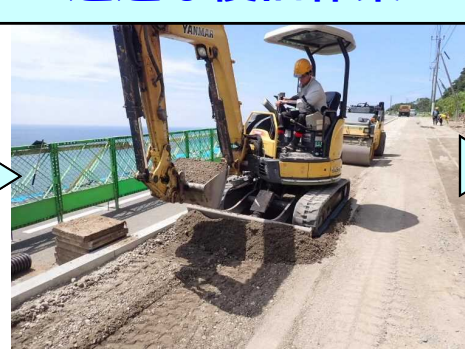
『建設業』の力で道路機能を早期回復

**生活の不便・不安を早期解消！
被災前の生活環境へ早期回復！**

『建設業』へ復旧の緊急要請



迅速な復旧作業



長崎県からのメッセージ

～100年に一度の変化を迎えている長崎県～



建設業なんて頭の片隅にもない「あなた」へ

トンネルを掘り続け、最後の切羽にバックホウの爪が刺さると、突然、小さな貫通孔からの陽光が、これまでの闇の空間を突き破り、キラキラした暖かい光となって降り注ぐ。その瞬間、大いなる感動が生まれる。坑夫達は、皆、抱き合って喜び、中には涙ぐむ人もいます。これまでの仕事の苦労や、仲間とのいさかい、あるいは、人間関係の悩みなど、その一瞬、すべてが消し去られる。

どんな仕事に就いても、達成時には、大なり小なり、そうした感情は抱くものだが、現地一品限りのモノを造る建設業こそが、完成するまでの苦労や、要した時間、予測不能な自然との闘いなどを経ずしては、到達できない唯一無二の景色を見ることができるところから、他の産業とは比較にならない、最高の高揚感を実感できる職業ではないだろうか。

皆さんには、このパンフレットから何をつくるのか、どうやってつくるのかを学ぶのではなく、その先にある、何のために作っているのか、そこにいる職人さんはどういう思いで、命を張っているのか、そこに想いを馳せて欲しい。

富山県の宇奈月に、関西電力の博物館がある。そこでは、黒部川に水力発電を造る使命を負った人々が、数多くの難局を命を懸け乗り切ってきた姿を目の当たりにする。厳しい地形と自然環境にさらされ、そういうなかで、何かを成就させるためには必ず必要となる、情熱や執念を感じ取ることができる。そこには自分達が国の電力、ひいては産業を支えるとの自負と利他的精神以外は何も存在しない。

建設業は、千変万化の大地と会話をしながら改変していく実学の技術である。我々、建設技術屋はやむを得ず自然を改変するが、常に自然を敬い畏れを抱いて仕事を進めないと、大きなしっぺ返しを食らう。こういう緊張感を味わえる仕事は他にはない。

人は、生きていくためには、仕事をしなければいけない。せっかくやる仕事、どうせやるなら、モノづくりの感動が得られる仕事、造ったモノに住民から喜んでもらえる仕事、そして、そこには感動や緊張感、達成感で自分が満たされる瞬間が必ず訪れる仕事、それが『建設業』。しかも、生まれ育った地元でも、建設業は盛んであり、仕事の醍醐味は十分堪能できるし、若くして自分の現場を持てる。昔世話になった近所のおじさんお婆さんから感謝される。また、本県の建設産業は、働き方改革にも業界あげて意欲的に取り組み、今後はアフター5や休日の過ごし方が重要となる。都市部と比べ、地元は、時間的ゆとりがあり、生活がしやすく、豊かな自然が目の前にある。親や家族と暮らし、時にはガキの頃の友人達とバカ騒ぎをする。そうした田舎暮らしは魅力的だ。

『働くなら県内建設業』。是非、その選択を期待したい。

長崎県土木部技監 川添 正寿

働き方改革をさらに加速！

建設業界の動き



建設業の将来の担い手を確保することが国民の利益につながることから、国が主導してガイドライン（「建設工事における適正な工期設定等のためのガイドライン」）を策定。

平成30年3月には建設業働き方改革加速化プログラムを公表し、改革を一段と強化。

建設業界団体も、具体的な目標を設定して週休2日制を推進中です。

○国土交通省九州地方整備局では働き方改革の実現に向けて、発注する直轄工事の現場で「週休2日」の導入を推進しています。

○長崎県でも、週休2日モデル工事を増やしたり、週休2日拡大キャンペーンを展開しています。

会長から若者へ

～自らが歩んできた道を振り返りながら～

長崎県建設産業団体連合会

会長 根 眞悟（ねじめ しんご）



<略歴>

県立長崎北高校卒

昭和53年 鹿児島大農学部農業工学科卒業

同 年 株式会社長崎西海建設（現 株式会社西海建設）入社

平成3年 同社取締役工事部長

平成14年 同社代表取締役常務

平成15年 同社代表取締役専務

令和4年 同社代表取締役副社長



<団体歴>

平成24年～令和3年 一般社団法人長崎県港湾漁港建設業協会会長

平成26年～令和4年 一般社団法人長崎県建設業協会副会長

令和4年5月～ 一般社団法人長崎県建設業協会会長

令和4年7月～ 長崎県建設産業団体連合会会長



私が生まれ育ったのは、国境の島対馬厳原町の佐須地区というところでした。当時この地は、亜鉛を算出する対州鉱山があり、厳原町の産業基盤を支え、街に活気がありました。小学生の頃から、モノ作りが好きで、大工さんになりたいと思っていました。その頃、父親に頼んで、「しゅろ」という木で船を作ってもらいました。この船に私が帆を掛けて、港の水面に浮かべたら、そのまま沖合まで流れてしまい、この船で遊べたのは一瞬でした（笑）。また、その当時は高価であったプラモデルの電動リモコンカーを母親に買ってもらうのも、とても楽しみでした。

高校からは、長崎市内の学校に進学し、土木と建築の区別もわからないまま、大学で土木工学を勉強したのが、建設業に入職するきっかけになりました。

私が就職した当時は、いわゆる第2次オイルショックで、たいへんな就職難。自分は、公務員か中央の大手建設業に進もうと思っていましたが、採用は狭き門で大学院に行く予定にしていました。しかし、親に勧められた地場企業に就職することになり、はじめてヘルメットをかぶったときは、想像と違い、すぐに辞めようと思いました。そのうち、半年も経つと、下請けの協力会社の年長の作業員の方々からも可愛いがっていただき、使命感も出てきて、仕事が面白くなり、辞める気持ちはなくなっていました。

建設業には、モノ作りが好きだった自分が思い描いた面白さがあると気づいたのです。また、地場企業ならば、両親や友人らが近くにいる、家から仕事に通うことができるし、子育てもやりやすい。給料は大手より低いかもしれませんが、出ていくお金も少ない。地場のほうがむしろ、生活の豊かさはあるのです。



自分が若い頃は、仕事はいくらでもあり、あまり休みもとれませんでした。子育ても妻に任せきりでしたが、毎日娘たちの相手をすることはできました。クリスマスの日、お店の閉店時間に合わせて仕事を切り上げ、娘たちへのプレゼントを購入。いいものは残っていませんでしたが、とても喜んでくれたのは今でも脳裏に焼き付いています。

また、暑い時も寒い時も、自然と触れ合いながらの仕事でつらい時もありました。しかし、春や秋の天気の良い時は、現場で寝転がって空を見上げたりして、この仕事で良かったなというも幸せな気分になっていました。

建設業の仕事は、「きつい、汚い、危険」の3K職種とも言われていましたが、今では建設機械とICT技術（情報通信技術）の融合やデジタル化が進み、「きつい、汚い」ことも少なくなり、事故率も極めて低くなっています。また、週休2日制の時代になり、休暇も他業種と変わらなくなってきました。

皆さんの中には、都会に出たい、大手で働きたいと思う方もおられるでしょう。そう考えるのを否定はしませんが、地元にいれば、いずれ年老いていく親の面倒も見れる、親族や友人とのふれあい、助け合いで心のゆとりもできます。建設業は、自分たちの仕事の成果が形になり、県民の生活の向上と安心・安全につながる。とてもやりがいのある仕事です。

皆さんには、ぜひ地元の建設業で心身とも豊かな人生を送っていただきたいと願っています。今の私の趣味は、プラモデル好きが高じて、Nゲージと言われるジオラマ鉄道模型作りに凝っており、ささやかな休日の楽しみになっています（笑）。

建設業界の取り組み

高等学校への支援

長崎県建設産業団体連合会を構成する25団体の一つである長崎県建設業協会は、10月13日、県立大村工業高校に関係者が一堂に会し、工業系学科を有する県内の県立高校6校あて、計96本の**墜落防止用フルハーネス型安全帯**を贈りました。

きっかけは、長崎県建設産業団体連合会が実施している産学官連携の建設業人材確保育成協議会で高校関係者から、「労働安全衛生法の改正で高所作業時には、高価なフルハーネス型安全帯の着用が義務付けられたが、数が不足して実習活動に支障を来している」との話を聞いたことでした。

長崎県建設業協会は、西日本建設業保証（株）の支援のもと、工業系1学科あたり10本のフルハーネスを贈呈しました。贈呈式の後には、同校の実習活動視察、協会や学校関係者と各校の代表生徒との意見交換も実施しました。

県内工業高校の建築・土木系生徒の県内就職割合は、平成29年度の36%から令和3年度は57%に大きく増加しています。



贈呈式



意見交換会

女性の活躍推進

長崎県建設産業団体連合会の助成で、長崎振興局建設部は、10月1日、県が進めている高田南（こうだみなみ）宅地整備事業（長与町）と西彼杵道路（時津工区）改良工事（時津町）の現場2か所で**「女子のための建設業体験学習会」**を開催し、長崎工業高校の生徒など計27名が参加し、建設業の現場体験学習をしました。

同校建築科3年で来春から建設企業に就職する城代ゆうりさんは、「今回の見学で女性の建設業での仲間が多いことを知って、4月から働くことが楽しみになったし、また、建設業での女性ならではの役割とかやりがいを知ることができたので、もっと建設業に女性が活躍できるようになればいいと思いました。」と語りました。

長崎県建設産業団体連合会は、若い方々が建設業を理解し、働いてみたいと思っていただけるような活動を支援しています。



現場体験学習



記念撮影



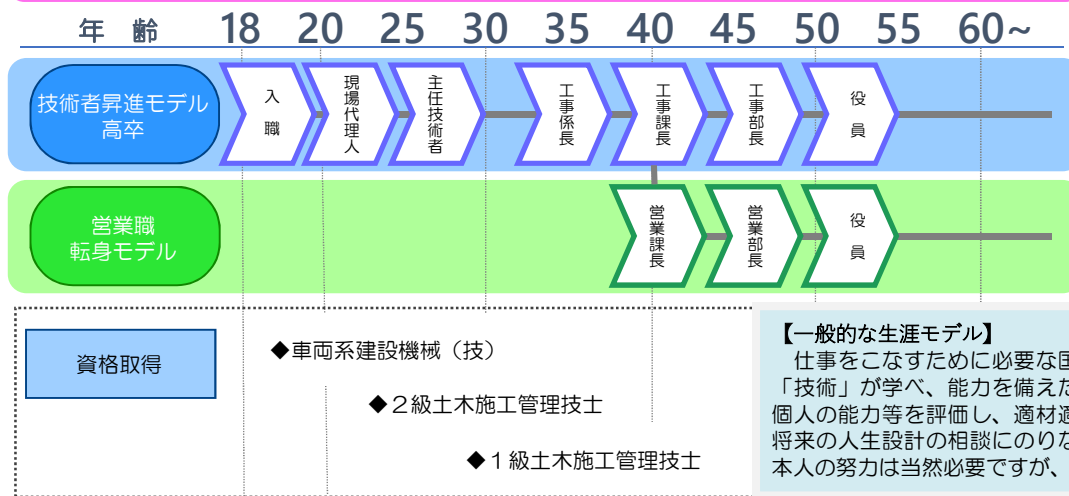
意見交換会

職業生涯モデル

総合建設業

(一社) 長崎県建設業協会
長崎労働局

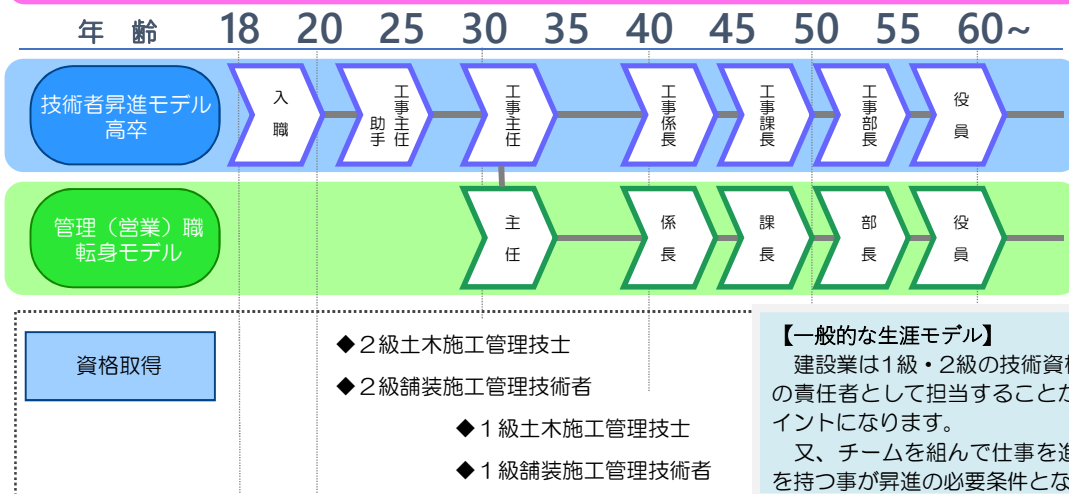
土木



総合建設業

(一社) 長崎県舗装協会
長崎労働局

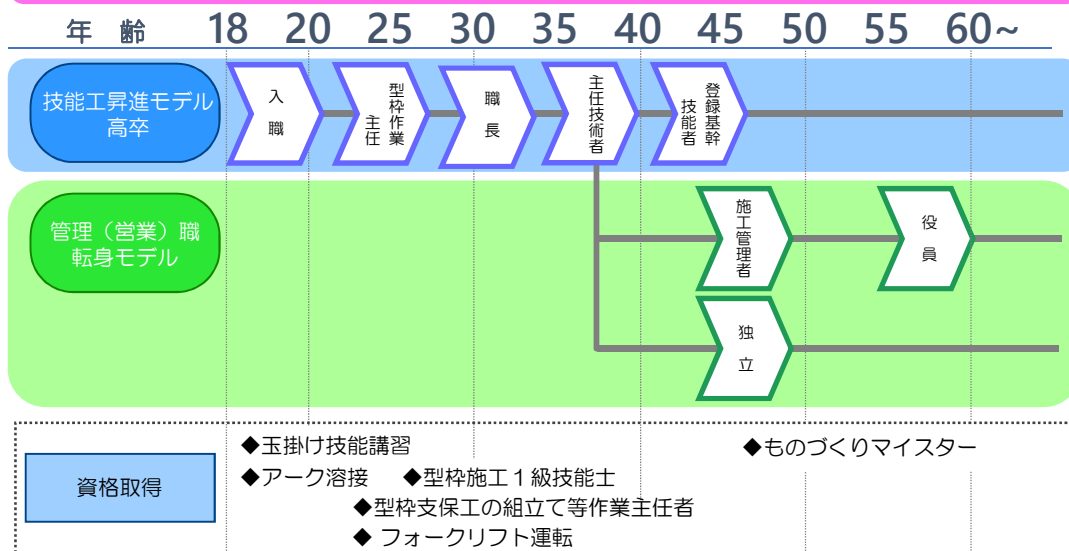
舗装



型枠工事業

長崎県型枠工事業協同組合
長崎労働局

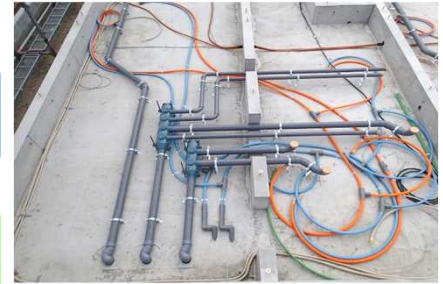
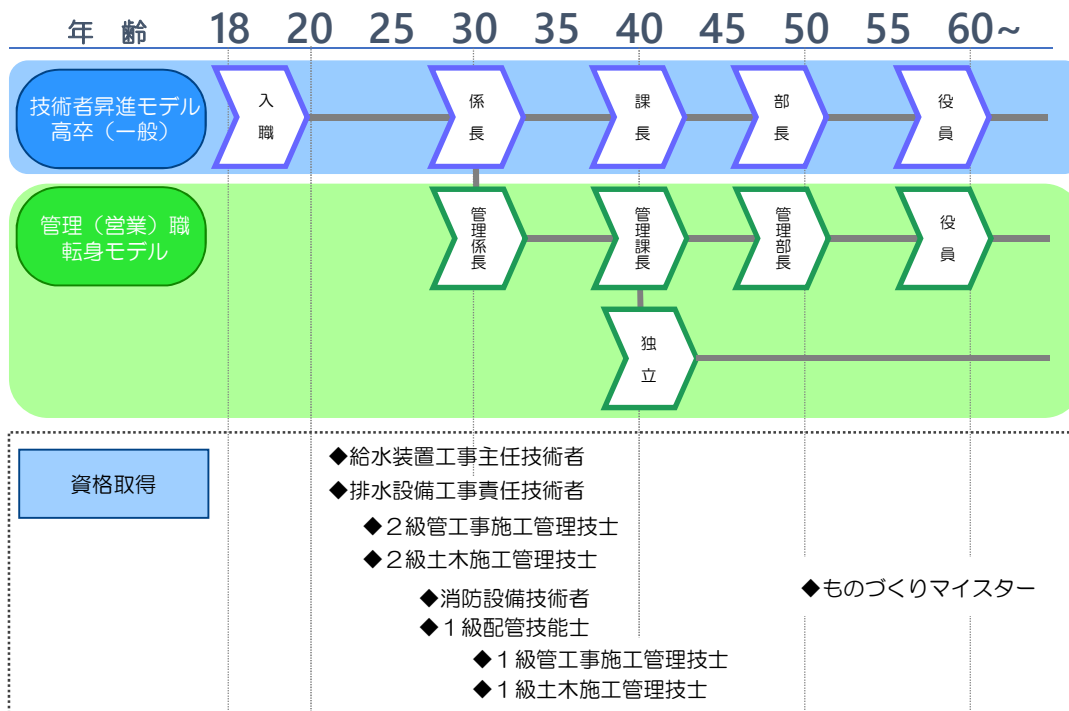
型枠



管工事業

長崎県管工事業協同組合連合会
長崎労働局

配管



【一般的な生涯モデル】

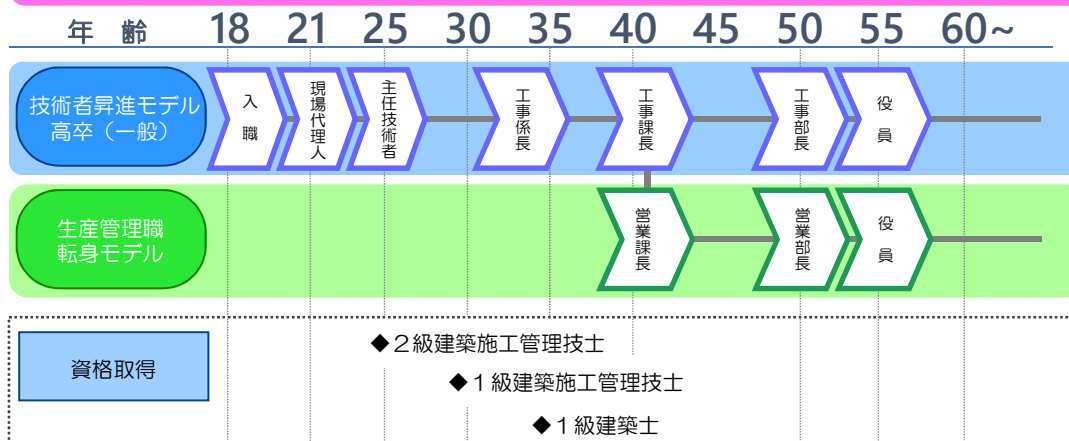
入社後、社会人としてのマナーを指導していきますが、上記のように最近は材料も簡易化されてきており、ものづくりの楽しさを感じることが出来ます。自分自身で働いた代価（給与）を得る喜びを感じると次第にやる気も大きくなっていきます。

経験を積みながら資格取得に努力し、資格取得後は現場管理等の第一線で業務を行いながら、図面作成（CAD）も手掛けることができます。年齢を重ねると同時に現場を卒業し、社内において会社経営の重要な役に携わり若手指導も含めて経営管理を行います。

総合建設業

（一社）長崎県建設業協会
長崎労働局

建築



【一般的な生涯モデル】

入社して、まずは先輩の下で現場管理を経験し、多くの知識とコミュニケーション能力を蓄積し、スキルアップを図ります。また、施工図作成はCADを使用しますので、CADの経験も得ることが出来ます。その経験を生かしながら、建築の現場監督として必要な建築施工管理技士の国家資格を取得します。1級と2級があり、経験年数や年齢で2級から取得する人や1級から取得できる人もおり、一人前の現場管理者として大いに活躍できます。現場経験を積みながら年齢を重ね、自分が経験したように今度は後輩の指導を行い、後輩を一人前に育てて、会社のスキルアップと建築業界の人手不足という問題をクリアしていきましょう。そして、工事課長、部長となり、ゆくゆくは役員となって会社経営に携わり生涯建築者として社会に貢献していきましょう。



【平均的な人生設計を考えてみましょう】

社会人デビュー ⇒ 成長 ⇒ 一人前 ⇒ 結婚 ⇒ 子育て ⇒ 子の自立

⇒ 人生熟練 ⇒ 職業人生引退・社会貢献など

建設業

(一社) 長崎県中小建設業協会
長崎労働局

大工

年 齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技能工昇進モデル
高卒

入
職

棟
梁

営業職
転身モデル

現場
主任

課
長

部
長

役
員

資格取得

- ◆フォークリフト運転免許
- ◆2級建築大工技能士 ◆2級建築士
- ◆2級建築施工管理技士
- ◆1級建築大工技能士
- ◆1級建築施工管理技士

【一般的な生涯モデル】

見習い期間で、木材、材料への知識や加工や収まりの技術を習得し、1級2級建築大工技能士の資格を取得します。技能士としての腕を上げ、現場のリーダーとなる棟梁・現場管理主任へとキャリアを伸ばしていきます。会社に属し現場管理主任・工務主任などのキャリアパスもあるでしょう。知識や技術を磨く努力と忍耐と体力や、共に働くメンバーとのコミュニケーション能力が重要なポイントとなります。



鉄筋工事業

長崎県鉄筋工事業協同組合
長崎労働局

鉄筋

年 齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技能工昇進モデル
高卒（一般）

入
職

安全
衛生

職
長

作
業

責
任

者

作
業

部
長

役
員

定
年

嘱
託

管理（営業）職
転身モデル

職
長

課
長

部
長

役
員

資格取得

- ◆玉掛け技能講習 ◆1級鉄筋技能士 ◆ものづくりマイスター
- ◆床上操作式クレーン運転技能講習
- ◆小型移動式クレーン運転技能講習
- ◆3級鉄筋技能士 ◆登録鉄筋基幹技能者
- ◆2級鉄筋技能士 ◆職業訓練指導員

【その他の資格取得例】

- ◆高所作業車運転技能講習
- ◆粉じん作業特別教育
- ◆低圧電気取扱業務に係る特別教育
- ◆アーク溶接
- ◆研削といし取替等業務特別教育（自由研削）

【一般的な生涯モデル】

仕事をするうえで、国家資格1級・2級とそれに伴う資格が必要となります。資格取得のための、知識・技能・技術等、企業と組合が一丸となってバックアップします。

有資格保持者はチームリーダーとなり、年齢とともにキャリアアップが図れます。



測量業 および 建設コンサルタント

(一社) 長崎県測量設計
コンサルタント協会
長崎労働局

測量

建設コンサルタント

年 齢 18 20 30 35 40 45 50 60~

技能工昇進モデル
高卒（一般）

入
職

主
任

係
長

課
長

次
長

部
長

役
員

資格取得

- ◆測量士補
- ◆測量士
- ◆技術士補
- ◆技術士
- ◆RCCM

【一般的な生涯モデル】

測量は測量法という法律に基づいて計測を行うため、その専門家として「測量士」の資格を取得します。測量士補から測量士へステップアップしながら技術力を養います。

建設コンサルタントは、調査・計画・設計などの補助からスタートして経験を積んで「技術士」の資格取得を目指します。

測量士や技術士になると業務の管理技術者として、工程管理や人員配置などのマネジメントも任せられるようになります。さらに経験を積んで社会資本整備のアドバイザーとして活躍している人もいます。



鉄骨工事業

協同組合 長崎県鉄構工業会
長崎労働局

溶接

年 齢 18 22 25 30 40 45 50 60 65

技術者昇進モデル
高卒（一般）

入職

班長代理

班長

係長

エリア長

工場長

技師長

生産管理職
転身モデル

主任代理

主任

係長

課長

部長・役員

資格取得

- ◆玉掛け技能講習
- ◆床上操作式クレーン運転技能講習
- ◆ガス溶接
- ◆溶接JIS基本級
- ◆溶接JIS専門級
- ◆溶接管理技術者（WES2級）
- ◆AW資格
- ◆鉄骨製作管理技術者（2級）
- ◆建築鉄骨製品検査技術者
- ◆鉄骨製作管理技術者（1級）
- ◆溶接管理技術者（WES1級）

生産管理職
転身後

【一般的な生涯モデル】

入社後、先輩や上司からの指導を受けながら、溶接技術を磨くことができ、またそれが代価として実感できるようになります。資格としてはJISから始まり、作業に付随する玉掛けやクレーンなどを取得し、建築鉄骨においては最高難度のAWを取得することとなります。学卒では、製作管理技術者や溶接管理技術者などの資格を目指すことで経験と理論を融合することができます。



造園工事業

（一社）長崎県造園建設業協会
長崎労働局

造園

年 齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技術者昇進モデル
高卒

入職

技能一般職

工事主任

工事係長

工事課長

工事部長

役員

営業職
転身モデル

主任

係長

課長

部長

役員

資格取得

- ◆2級造園技能士
- ◆登録造園基幹技能者
- ◆2級造園施工管理技士補
- ◆2級造園施工管理技士
- ◆1級造園技能士
- ◆1級造園施工管理技士補
- ◆1級造園施工管理技士

【一般的な生涯モデル】

入職後、植物とのふれあいを通して造園の知識・技能を習得し、国家資格の取得を目指します。造園技能士や造園施工管理技士等の資格を取得することで庭園・屋上緑化や防災緑地、都市公園整備工事等、より専門性の高い仕事に携わることが出来ます。



空調衛生設備業

（一社）長崎県空調衛生設備業協会
長崎労働局

給排水設備

年 齢 18 20 25 30 35 40 45 50 55 60~

技能工昇進モデル
高卒（一般）

入職

工事見習

職長補佐

職長

工事課長

役員

資格取得

- ◆2級冷凍空調機器施工技能士
- ◆登録ダクト基幹技能者
- ◆2級配管技能士
- ◆登録配管基幹技能者
- ◆2級管工事施工管理技士
- ◆1級冷凍空調機器施工技能士
- ◆1級配管技能士
- ◆1級管工事施工管理技士



（長崎県美術館）



【一般的な生涯モデル】

配管用途により供給する流体の種類は、水・空調用冷媒ガス・空気・産業ガス・油など多岐にわたり、それに応じた配管資材や施工方法が定められているため、知識と経験がなにより大切になります。
建設業の中でも、高い専門性を有しているため、生涯を通じて学べる楽しさを実感できると思います。



長崎県建設産業団体連合会構成会員（25団体）

(一社) 長崎県建設業協会
 (一社) 長崎県建築士事務所協会
 長崎県建設工業協同組合
 (一社) 長崎県測量設計コンサルタンツ協会
 長崎県型枠工事業協同組合
 (一社) 長崎県警備業協会
 (一社) 長崎県交通安全施設業協会
 (一社) 長崎県造園建設業協会
 協同組合長崎県鉄構工業会
 (一社) 日本塗装工業会長崎県支部
 長崎県コンクリート製品協同組合
 (一社) 長崎県建設コンサルタント協会
 (一社) 長崎県地質調査業協会
 (一社) 日本補償コンサルタント協会九州支部長崎県部会

(一社) 長崎県中小建設業協会
 長崎県生コンクリート工業組合
 長崎県管工事業協同組合連合会
 (一社) 長崎県ほ装協会
 (一社) 長崎県空調衛生設備業協会
 (一社) 長崎県解体工事業協会
 長崎県室内装飾事業協同組合
 長崎県鉄筋工事業協同組合
 長崎県電気工事業工業組合
 (一社) 長崎県のり面協会
 (一社) 長崎県砂利協会

各団体の連絡先・
ホームページ等は



相談窓口

◆長崎県建設産業団体連合会 — 095-826-2285（事務局）

<就職に関する相談窓口>

◆ハローワーク長崎 ——— 095-862-8609
 ◆ハローワーク西海 ——— 0959-22-0033
 ◆ハローワーク佐世保 ——— 0956-34-8609
 ◆ハローワーク諫早 ——— 0957-21-8609
 ◆ハローワーク大村 ——— 0957-52-8609

◆ハローワーク島原 ——— 0957-63-8609
 ◆ハローワーク江迎 ——— 0956-66-3131
 ◆ハローワーク五島 ——— 0959-72-3105
 ◆ハローワーク対馬 ——— 0920-52-8609
 ◆ハローワーク壱岐 ——— 0920-47-0054

本パンフレットに関するアンケートにご協力をお願いします。

アンケート受付は令和5年3月31日まで

